

2018 常陸大宮市のお祭り

7/15 第9回七夕まつり in 緒川



▲フラダンス披露

7/28 祇園祭



▲わっしょいわっしょい子ども神輿

8/4 第66回 長倉七夕まつり



▲数十年振りに復活した子ども神輿

8/14 第44回 御前山納涼花火大会



▲見事な打ち上げ花火

8/11 第30回 美和ふるさと祭り



▲美和太鼓の迫力ある演奏

8/25 第13回 あきない祭



▲市なぎなた連盟による演技の披露

8/25 第35回あゆの里まつり



▲3年振りのあゆのつかみ取りにたくさんの参加者

7/26 デジタルサイネージ寄贈

株式会社ひたち農園（根本茂幸代表取締役社長）と株式会社常陽銀行大宮支店（山崎修支店長）より、国体で活用くださいとデジタルサイネージ（電子看板）を寄贈いただきました。

デジタルサイネージは、会場となる西部総合公園体育館に設置し、国体のPRや大会当日の運営に利用します。



▲（中央右から）根本社長、山崎支店長

8/28 地方創生に関する連携協定

本市とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社（新井良裕茨城支店長）は、地方創生に関する連携協定を締結しました。これは、相互に連携を図りながら、効果的な取組を推進することで、地域の活性化及び市民福祉の向上を図ることを目的としています。下記の項目について連携・協力を進めます。

- (1) 地域・暮らしの安全・安心に関すること。
- (2) 防災・災害対策に関すること。
- (3) 社会福祉の充実に関すること。
- (4) 産業観光の振興に関すること。
- (5) その他地方創生に資する取組に関すること。



▲協定書进行す三次市長と新井茨城支店長

8/3 車いす寄贈

株式会社筑波銀行より市へ車いすが寄贈され、筑波銀行大宮支店の菅原仁支店長から三次市長に目録が手渡されました。

今回寄贈された車いすは4台で、道の駅常陸大宮～かわプラザ～の更なる利用環境向上のために活用してほしいと寄贈されたものです。なお、筑波銀行からは、以前にも車いす2台の寄贈があり、かわプラザの車いすは合計6台となりました。



▲三次市長に目録を手渡す菅原支店長

9/5 防犯カメラ寄贈

県企業防衛対策協議会大宮地区推進協議会（木村則幸会長）から、市の施設の防犯対策に役立ててほしいと、防犯カメラが1台寄贈され、辰ノ口親水公園の敷地内に設置されました。今後、来園者の皆さんの安全を見守っていきます。



▲三次市長に目録を手渡す木村会長と菊地副会長

7/20

岩瀬長寿会体力測定

岩瀬長寿会から体力測定をしたいという相談を受け、用具の貸し出しや計測員として市スポーツ推進委員を派遣するなど、文化スポーツ課が協力する形で60歳以上の方々を対象に体力測定を実施しました。

当日は、約30人が参加しました。高齢者の転倒事故は体力の低下に伴うバランス能力の衰えが原因ですが、その他に自分の体力の過信があげられます。参加者の多くが「こんなに体力が劣っているとは思わなかった。」と感想を語っていました。

岩瀬長寿会の藤田秀男副会長は、「体力の低下を幾分でも減少させるための運動を継続していくことの重要性を認識させられました。今後は毎年体力測定会を実施して、常に自分の体力を知り、安全で健康な生活が送れるようにしていきたい。」と話していました。

今後、文化スポーツ課では地域や高齢者クラブなどからの要請に応じて体力測定に協力していく予定です。



▲長座体前屈

8/1~3

大館市の小学生と交流

平成27年度に友好都市協定を締結した秋田県大館市を大宮小学校5年生児童12人が訪問し、秋田県大館市立城南小学校6年生児童との小学生同士の交流活動を行いました。

この交流事業は地域を越えた児童相互のふれあいや出会いの機会を設け、地域・特色の違いに触れることにより多角的な視点を育むとともに、郷土への愛着心の醸成を図り、豊かな人材を育成することを目的として実施しています。今回の事業に参加した児童たちは、本市から遠く離れた土地での人々とのふれあい・文化の体験を通して新たな発見をすることができました。



▲城南小学校の皆さんと大館市の名所 長走風穴を見学しました

8/11

子ども会球技大会

平成30年度常陸大宮市子ども会育成連絡協議会球技大会が、緒川運動公園多目的グラウンドで実施されました。種目はティーボールで、各支部の代表12チーム、197人の小学生が参加しました。たくさんの声援の中、4コートに分かれ予選を行い、接戦を勝ち上がった4チームで準決勝、決勝を戦い、以下の結果となりました。

優勝	上野連合	(上野小支部)
準優勝	盛隆子ども会	(山方小支部)
第3位	高部表子ども会	(美和小支部)
第4位	チームごぜんやま	(御前山小支部)



▲優勝した上野連合の皆さん

8/21

夏休み工作教室

夏休み工作教室（主催：図書情報館）が児童28人の参加で開催されました。講師に野沢二郎^{のざわにろう}さんを迎えて、トンボとチョウチョを作りました。アクリル絵の具を塗った和紙を切り貼りしながら形にしていくな作業はとても楽しそうでした。それぞれ個性豊かで素敵な作品が仕上がりました。



▲自分だけの作品に笑顔の子どもたち

8/27

国道118号 那珂・大宮バイパス

国道118号那珂・大宮バイパスの安全祈願式典と開通セレモニーが開催されました。国道118号は水戸市を起点として、県北地域を縦断して会津若松市に至る広域的な幹線道路。地域の産業振興などを支えるとともに、災害時の緊急輸送道路の役割も担っています。下大賀高架橋と玉川橋を含む700m区間が暫定2車線で8月28日（火）午前5時から通行が可能になりました。



▲開通セレモニーでのテープカット

8/24

夜のおはなし会

今年で12回目の夜のおはなし会（主催：読み聞かせ連絡会）が図書情報館で開催されました。いつもとは違う真っ暗な館内でのおはなしを体験してもらいたいと毎年8月に開催しています。

今年も大勢の家族連れの皆さんが、わくわくしながら夜の図書情報館でお話の世界を楽しんでいました。



▲大人も子どもも聞き入っていました

9/2

文書館カレッジ

第8回文書館カレッジを、東海村立図書館の森木悠介さんを講師に迎えて開催しました。

「シリーズ常陸大宮と佐竹氏その7」となる今回は、「佐竹氏と関ヶ原合戦」と題して、関ヶ原合戦において佐竹氏がどのような行動をとったのか、その歴史的背景や佐竹氏を取り巻く状況について、史料をもとに紹介されました。のちに秋田へ領地替えを余儀なくされる原因となった当時の佐竹氏の動向については関心が高く、300人を超える方にご来場いただきました。

第9回は3月を予定しています。



▲分かりやすい講義を頂きました

7/15

第16回スナッグゴルフ対抗戦JGT Oカップ全国大会

福島県のグランディ那須白河ゴルフクラブで開催された第16回スナッグゴルフ対抗戦JGT Oカップ全国大会に、本市から、茨城県B予選会（6月16日静ヒルズC C）を勝ち上がった、大宮小学校と山方南小学校の児童計12人が出場しました。大会は6人中上位3人の合計スコアで争い、大宮小・山方南小共に90ストロークでした。順位は33チーム中、山方南小が15位で、大宮小16位でした（最小ストローク者の差により順位が決定）。



大宮小学校（敬称略）

左前：宮田有希歩・萩野谷愛・齊藤さくら・佐久間大魁
長岡永竜・佐久間貴大・栗田コーチ・鹿島校長
平野コーチ・横山教諭



山方南小学校（敬称略）

左前：高橋智貴・金子大真・小野瀬光洋・吉村海風
海老根嘉斗・海老根花乃・石川校長・三次教諭

大宮小学校キャプテン 長岡 永竜

僕は、本番の1打目が始まる前の練習の時から集中していたら、最初の1ホールパー5でイーグルを取ることができ、いい流れでスタートすることができました。また、たくさんのお友達をつくることができ、とてもうれしい気持ちがおさえられませんでした。

これらはすべてスナッグゴルフの練習に協力していただいた那珂カントリークラブの皆さんをはじめ、多くの方々のおかげです。本当にありがとうございました。

山方南小学校キャプテン 高橋 智貴

僕たちは、大会まで体育館で、中休みや昼休みを使って毎日練習しました。また、放課後には、週2回近くのゴルフ場を借りて練習しました。

全国大会では、これまでの練習の成果を発揮することができました。僕は、予選会で35だったスコアを全国大会では28にすることができました。チームとしてもみんなで力を合わせ、15位になりました。すごくうれしかったです。

ゴルフ場の方、お父さん、お母さん、先生、市役所の方などにとても感謝しています。応援してくださり、本当にありがとうございました。

